

## 様式 1

# 令和5年度「業務改善『夢』コーディネーター」取組状況報告書

裾野市立東中学校

## 1 取組内容

### ①Google カレンダーで学校行事や出張、提出書類等の一括データ管理

- ・根拠となる文書を PDF でまとめカレンダーに添付
- ・担当職員や担当分掌がわかるようにし、管理職、事務部、教務で共有

従来管理職や事務、教務主任が自身の手帳に記入していたものを、Google カレンダーに打ち込み、共有することで、いつでもどこでも確認できるようになった。また根拠となる文書も PDF にして添付することでより正確な情報を確実に見えるようにした。

### ②学校評価の取り方に創意工夫

- ・各分掌（支援部）が聞きたいことを聞くアンケートを毎月実施
- ・「いつでも何でもボックス」といういつでも何でも書ける「場」の設置

より効率的に、多くの教職員の声を広い、対応できるものにはすぐに反応できるように、月ごとアンケートを実施した。またいつでも意見を発信できる場を設定することで気になったことを忘れないようにした。意見の取り方も QR コードをスマホやパソコンで読み取って行えるように簡便なものにした。

### ③プロジェクト委員会を立ち上げ、R6 年度に向け動き出す

- ・今後学校が目指すべき方向性や職員の働き方等について議論（全6回）
- ・教職員の余裕がパフォーマンスの向上（生徒指導力・授業力）につながるということを念頭に教育課程の編成を考えた
- ・生徒の「やりたい」が実現できる学校＝「魅力があり楽しい学校」を創るために議論

様々な立場や役職の職員を委員として、話し合いを進めた。PTA や学校運営協議会にもそこで出た意見を共有し、意見をもらった。

## 2 取組の成果

Google のカレンダーを共有することで、手帳に書き写す手間や、資料を確認したい時に探す手間が省け、より確実な情報を早く得ることができるようになった。

学校評価を月ごとに取りすることで、1年後や半期後の修正ではなく、修正が必要なものはすぐに修正することができ、業務の改善が図られた。アンケート結果をその都度開示することで職員が考えていることを互いに共有することもでき、解決策を一緒に考えることができ、コミュニケーションが増えた。

プロジェクト委員会を立ち上げ、話し合いを重ねていくうちに、教職員同士の教育に対する思いを理解し合うことができた。同時にそれを実現するための取り組みと働き方について考えさせられ、限られた時間（決められた時間）の中で、最上位目標に向かった取り組みを整理することの大切さを共有できた。

### 3 取組の課題

①に関しては、すべての職員で共有するとより効果的だと考える。しかし、セキュリティの面で心配な点もある。②に関しては、アンケートが簡単に取れる反面、アンケートの回数が増えて職員の負担になっていることが考えているため回数について検討が必要である。③に関しては、次年度動き出す取り組みであるため、動向を探っていきたい。

資料1 Google カレンダー（出張・提出物・来客等を記載）



資料2 Google カレンダー（根拠となる文書をPDF化し添付）



資料3 月ごと学校評価 (QRコード: ワード アンケート: Google フォーム)



資料4 「いつでも何でもボックス」(Excel)

氏名	記入日	提出されたこと・内容	その解決策	所属担当
8	速原 4月28日	次業が早いところにとでも危険なので辞める。入学生しおりに次業が記載されているので、それで		教務
1	原田 5月10日	テスト前部活動禁止	テスト作りの時間を確保するために、3日より前の部活動時間を少しでも短くするなども考えたと動きます。たった1日でも。	体育・保健
2	徳田 5月10日	入学式	対応したいのですが、	教務
3	徳田 5月10日	卒業委員会の目的	卒業もただ送すだけでなく、その卒業の説明やなぜその卒業を送すのかなど口書に送す方が、生徒の能力発露につながると思います。	特活
4	徳田 5月10日	卒業委員会の別冊	年に1〜2回、生活委員会主催で校則の検討をお願いします。	体育・保健
5	徳田 5月10日	生徒会について	今年度の間に、教務の動きがほとんど見えない生徒会活動を今後もおもしろいと思います。	特活
6	大田 5月12日	人事管理時間	相手の都合もあると思いますが、時間の設定に違和感を持ちます。授業時間も10分カットしていること、給食準備に教員がつかないこと(アレルギー対応があった場合など危機管理は?) 高学年からの指導はわかりやすくお話を聞くこと 事件は必要だとしますが、危機管理の部分はとても心配です。1年に1回だからでもその1回で何か起きてしまったらどうと感じます。	教務・特活
7	大田 5月12日	特別活動	特別なことではあれば1日1つに、	教務
8	原田 5月12日	訪問	授業がちょっと心配でした。	教務
9	三浦 5月17日	運営委員会	運営委員会にどうしても時間が割かれており、既設授業開始に一度も間に合いません。教務に事欠かないことは重く承知ですが、取られた時間の中で話すため、担当ごとの発言時間も明確に、時間が過ぎたら途中で	教務

資料5 プロジェクト委員会関係 (雰囲気)



資料6 プロジェクト委員会 (会議資料)

